

高性能住宅とは省エネ・ZEH・高断熱性能などレジリエンスが高い住宅。

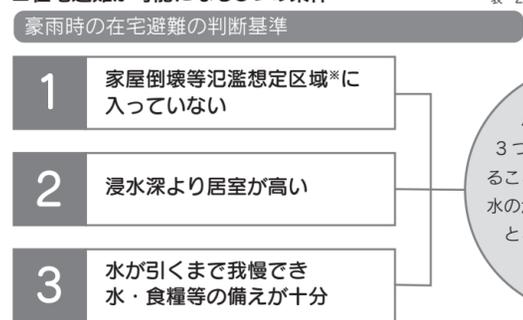
耐震性や耐火性の高い住宅は、被害を抑えることができますが、それだけでは不十分です。災害時には、水道や電気などのライフラインが寸断され、復旧までには長い時間がかかる場合もあります。最近では、とっさの被害に、当たり前になつていますが、あらかじめ、そのような災害を予想して食品や日用品などの収納スペースを備えた住宅が増えてきています。また雨水タンクなどで平時から備えたり、太陽光発電を備えた住宅は、災害時にも自宅で発電した電力の利用も可能になっていきます。真夏の災害でもエアコンが使えれば、熱中症などの備え也不再は、最新の省エネ住宅、例えば、ZEH(ゼロ・エネルギー・ハウス)などを、レジリエンスの高い住宅といえます。しかし、太陽光が乗っかっていても曇りや雨では、発電ができませんが、蓄電池やEVを蓄電池がわりに使

■ZEHの3つの特徴

経済性	高い断熱性や高効率設備の利用により、月々の光熱費を安く抑えられる。太陽光発電等の創エネについて売電を行なった場合は収入を得ることができる。
快適健康性	高断熱の家は、室温を一定に保ちやすいため、夏は涼しく、冬は暖かい。また、冬は、効率的に家全体を暖められるので、急激な温度変化でのヒートショックによる心筋梗塞等の事故を防ぐ効果もある。
レジリエンス	台風や地震等、災害の発生に伴う停電時においても、太陽光発電や蓄電池を活用すれば電気を使うことができ、非常時でも安心な生活を送ることができる。

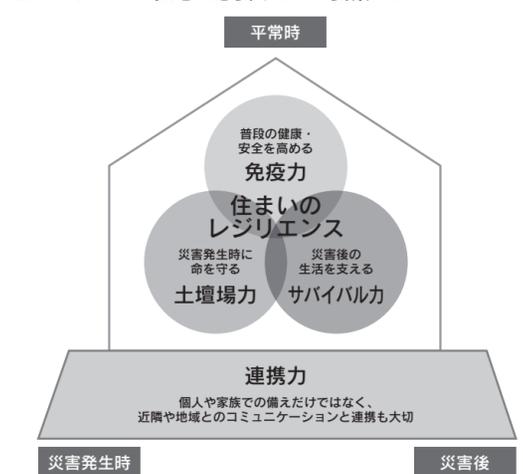
出典：資源エネルギー庁「省エネポータルサイト」を元に作成

■在宅避難が可能になる3つの条件



*家屋倒壊等氾濫想定区域や水が引くまでの時間(浸水継続時間)がハザードマップに記載されていない場合は地元の自治体で確認する。

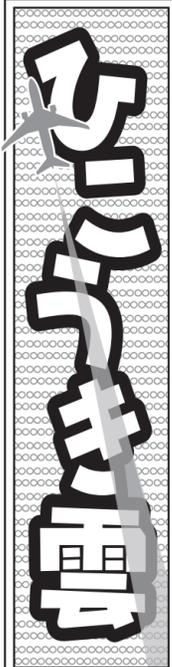
■レジリエンス住宅に必要な3つの要素



出典：一般財団法人日本サステナブル建設協会 [CASBEE-レジリエンス住宅チェックリスト]

レジリエンス住宅は、災害時に真価。

台風や地震といった自然災害は、避けては通れない。その時に頼りになる住宅が重要です。レジリエンスとは、強靱(きょうじん)さや回復力を示す言葉で、被災しても回復力・立ち直りの早さなどを指します。



発行所 株式会社 松下孝建設
 発行人 松下 拓也
 編集責任 齋藤 恭誠

■本社
 〒891-0108
 鹿児島市中山1丁目14-29
 TEL 099-267-7594
 ☎ 0120-079-089



用できるV2H(ビークル・ツー・ホーム)などを備えた住宅は、平常時は、EVに電力を供給し、災害時には、EVの電力を使用できるというシステムを設置など、住宅の快適性と省エネ性を高めていくことで、住宅は意図しなくても災害に強い住宅になっていきます。

都市部の災害では通常、在宅避難になりレジリエンスの高さが重要。避難所は、スペースが限られており、プライバシーも守れませんから、都市部の災害では、自宅にとどまる在宅避難が主流になりつつあります。

倒壊や浸水の心配がない場合は、在宅避難を日頃から考えておか

ハザードマップで3つの条件を満たしていることが確認できれば、浸水の危険があっても自宅にとどまり安全を確保することも可能。

れた方がベターです。レジリエンス住宅は、省エネや高耐久からも自然に派生する！

レジリエンス住宅は、高い機能を備えているので、通常の住宅よりも建築費用が高額になりませんが、それは、ZEH水準や長期優良住宅・GX志向型住宅を建てることで派生する性能でもあります。これらの高性能住宅には、様々な税制優遇や補助金などが用意されている場合もありますから、特別に自宅のレジリエンスのために設備をプラスしたり、住宅を強化する必要もありません。例えば、松下建設の場合は、GX志向型住宅やZEH水準の住宅を希望する場合も、ほぼ現状の性能でクリアできます。建物の使用部材や木材も無垢4寸柱を主要部材にしているなどレジリエンスの高い仕様に

「自宅のレジリエンスが気になる場合はレジリエンス住宅チェック」

一般社団法人日本サステナブル建設協会(JSBC)の「CASBEE-レジリエンス住宅チェックリスト」を利用すると「住まいのレジリエンス度」をチェックすることも可能です。チェックリストでは図1建物の性能と暮らし方を基に平常時の「免疫力」・災害時の「土壇場力」・災害後の「サバイバル力」の3点から判断してください。松下建設では、薩摩川内・鹿屋・鹿児島市中山の3箇所に展示場があります。是非、御来駕くださいませう心からお待ちしております。

鹿児島和楽モデルハウス グランドオープン!!

和楽 WAKARU

和楽モデルハウス 見学会会場
鹿児島市中山町14番1付近

新たな工夫の和楽モデルが鹿児島市中山に完成!

松下孝建設は、今まで様々な工法開発を行ってきました。北欧・ヨーロッパの「パッシブ・ハウス」を基本として、南九州型の快適環境を造るために、断熱・気密+遮熱工法を開発しました。さらに、循環空調システムで、全館1台のエアコンで生活できる住宅を完成させ、ビルトイン空気清浄機を組み込むことで、感染症時代のシェルター機能を住宅に求めた画期的な「空気清浄仕様住宅」を完成させました。今回の展示場は、車庫の上に居室を設け、本来の2階建てよりもスロープの緩やかな階段の老後対策にも通じる仕様など、松下孝建設の全ての成果を、この鹿児島市中山の「和楽」展示場で公開していますので、新築をお考えの場合は、是非、ご家族の皆様でご来場ください。

鹿屋モデルハウス 好評公開中!!

和楽 WAKARU

鹿屋モデルハウス 見学会会場
鹿児島市寿4丁目2-3

松下孝建設が開発し、多くのお施主様に指示されてきた松下式「循環空調システム」のモデルハウスが鹿屋市に完成いたしました。このシステムは、エアコン1台で暖冷房が可能のほか、TV広告の「エアードック」と同等システムが空気清浄機としてビルトイン搭載されており、室内空気が循環すればほぼ清浄化するという優れた「循環空調・空気清浄」システムです。是非、ご家族の皆様と共に鹿児島島の住宅の進化と共に、最新の住宅工法の快適性を体感してください。

川内モデルハウス 近日見学終了

和楽 WAKARU

川内モデルハウス 見学会会場
薩摩川内市中郷1丁目34-13付近

(見学終了まで残りわずか!!)

平屋住宅でありながら「スキップフロア」など、他では見かけることが出来ない印象的なデザイン性の展示場が完成しました。「川内モデルハウス」は「鹿屋モデルハウス」同様に、松下孝建設が開発した「循環空調システム」を搭載した、空気質の綺麗な快適な住宅ですから、ご家族揃いでお気軽にご体感ください。

住宅に関する資料等もフリーダイヤルにてご請求下さい。資料等をお送り致します。 ☎ 0120-079-089